

## H26年度前期研究報告会の開催

昨日9月24日(水) 南部総合福祉センター1階ホールにて平成26年度前期研究報告会を開催しました。平成26年4月入所の5名の教育研究員が下記の研究テーマで研究報告をしました。

今回は、会場に検証授業等で作成した教材やワークシート、検証保育の写真等を展示し、参加者に見ていただきました。

南部広域行政組合教育委員会と連携・協力に関する協定書の締結を行った、琉球大学からは、大城賢教授と川上一准教授が研究報告会に参加、沖縄女子短期大学は、濱比嘉宗隆センター長と11名の学生の皆さんが参加してくださいました。

今回の報告会へは82名の皆さんの参加がありました。ご参加、ありがとうございました。

### 研究テーマ一覧

	発表者	研究領域及び研究テーマ
1	上原 馨 糸満市立潮平小学校	〈小学校国語〉 読解力を育てる学習指導の工夫 ～説明的な文章の学習における単元を貫く言語活動を通して～
2	下地こず恵 豊見城市立上田小学校	〈小学校国語〉 思いや考えを表現する力を育てる授業づくり ～読み手に伝わる作文指導を通して～
3	仲門 学 糸満市立兼城小学校	〈小学校算数〉 数学的な思考力・表現力を育てる学習指導 ～「数量関係」における批判的に読み取る課題の設定を通して～
4	金城睦子 与那原町立与那原東幼稚園	〈幼児教育〉 幼児がイメージを豊かにし、友達と遊びを広げたり、 深めたりしていくための環境構成や援助の工夫 ～絵本の活用を通して～
5	横田純子 豊見城市立長嶺中学校	〈中学校特別活動〉 望ましい人間関係を形成する学級活動の指導の工夫 ～学級の一員として主体的に実践する生徒の活動を通して～



写真1 教育研究員の報告



写真2 研究内容に関する展示

### 参加者の感想

- 各自の研究報告とプレゼンの内容は、とても効果的に作成されていて良かったと思う。
- 今日的な課題の解決に向けてそれぞれが創意工夫した内容で研究を深めていることに感謝します。学校現場に戻ってのますますの活躍を祈念します。
- 所長の研究を深める5つの視点から研究員は研究を深めていることがよくわかった。特に、学校現場で共通実践できる研究をめざしているとのことで、大変心強く思った。今後の活躍を期待しています。
- 研修のまとめの発表では、所内や所外でいろいろな研修を実施しているのだと分かりました。
- 持ち帰りの資料がたくさんあり、驚きました。準備が大変だったと思います。お疲れ様でした。

## 報告を終えて教育研究員の感想

今日の日が迎えられるのか、時々と心配になりましたが、研修所の皆様のお陰で発表原稿も仕上がりました。心配してくれて一緒に残ってくれたり、自分のプレゼンの入れ込みの仕方を教えてくれました。嶺井主事も遅くまで、指導して下さいました。自分の未熟さをしみじみ感じるプレゼン作りでした。こんなにも、人に伝えることが難しいなんて思っても見ませんでした。本当にありがとうございました。

研究報告では、私の発表を前に指導講師の村吉先をはじめ、たくさんの方が「よく頑張ってきたね。」「あとは発表するだけだよ。」励ましてくれました。皆さんに励ましてもらい、なんとか発表をすることができました。

報告後は「とても、わかりやすかったよ。」「今の時代にあった実践だったね。」「自分の事のように、嬉しい。」と言ってくれました。

金城勲園長先生も運動会前の忙しい中、参加して下さいました。

課題にあがったものを現場に持ち帰り、他の職員と連携し協力し合って頑張っていこうと思います。

こんなにも、たくさんの人に支えられていたことに改めて感じ、幸せでした。まわりの皆様に感謝の気持ちでいっぱいの日でした。ありがとうございました。  
(金城睦子)

無事に研究報告会を終えることができ、ほっとしています。思ったより緊張はなく、学ばせてもらった恩返しの第一歩を踏み出せた喜びの方が大きかったです。

研究報告の前に、所長から5点お話がありました。

①自分の指導方法の工夫・改善 ②幼児・児童・生徒に身に付けさせたい力 ③自分が変えたい指導方法…どうすれば上記①、②の解決につながるか ④学校で共有化できる教育実践 ⑤教師、子ども、保護者等多くの視点に立つ

常々、研究員に話していることであり、今回の報告会を見る視点にさせていただきたいとおっしゃってました。報告までのわずかな時間でしたが、所長講話やミーティングでのお話が思い出されて、研究所での学びのつながりを改めて実感しました。また、自分の研究は確かに上記の5点を意識して進めてきたことを再確認できました。所長のお話のおかげで、安心して報告ができました。自分の言葉で話せたので、研究内容を知らない皆さんにも興味を持ってもらえたのではないかと思います。研究員みんなの発表も、研究への思いがこもっていて、すごく良かったです。

指導講師の宮城先生、校長先生から温かいお言葉をいただけたこともうれしかったです。終わってしまうとあっという間の半年間だったと思いました。

出会った皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。  
(上原馨)

研究報告会は、半年間取り組んだことを発表するので緊張しました。しかし、これまでに何度も練習を重ねてきたので、本番では練習通り発表することができました。練習では、正面を向くことがあまりできなかったけれど、本番では正面を向くように意識しました。

指導講師の早智子先生や上田小学校の石川校長先生には、いい報告ができたと思います。たくさんの方の支えがあって半年間の研修をすることができたのだと感じました。研修できたことの重みを改めて実感しました。  
(下地こず恵)

今日は報告会本番でした。多くの方々の中で少し緊張もあり、あまり前を向けず、少し言葉を嚙んでしまうところもありましたが、自分の研究してきたことを堂々と自信を持って報告することができました。多くの人に支えられてきたことに感謝です。

また、修了式では教育長、事務所長、校長先生、指導講師の先生方の前で、無事修了することができました。本当に嬉しかったです。

あとは、この恩を学校現場返せるように、準備していきたいと思います。  
(仲門学)

研究報告会の本番を迎え、これまで努力を積み重ねてきたことの全てを出し切ることができたと思っています。

半年前は自分がここまでの発表ができるとは夢にも思わなかったもので、私をここまで引き上げてくれた指導講師の比嘉参事をはじめ一男四女のメンバーには本当に感謝しています。

報告会に長嶺中学校の職員が校内研修として24人も報告会に参加してくれて、本当にうれしかったです。長嶺中学校職員の全面的な協力があってのおかげで、検証授業がうまくいったので、心から感謝しています。

比嘉参事や具志堅弘校長先生をはじめ多くの人報告会の内容を喜んでくれたので、頑張っって練習して良かったと思っています。

研究所では、学びの喜びと成長の実感を得ることができたので、このことを後進の育成という形で還元していくと同時に、私自身も学び続けようと思っています。  
(横田純子)